

科目名	英語 II			担当教員	鳥越洋子			
学年	2年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2	
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	07G02_20170			
学習目標	1. 平易な英文を読む力を養うことを目的とする。 2. 基礎的な英文法の知識を修得することを目指す。 3. リスニングの力を養う。							
進め方	まず語彙・英文法等の練習を行う。次に、教科書の音読・読解等を行う。その後リスニングを行い、リピーティング、シャドウイング、ディクテーション等を行う。							
履修要件	特になし							
学習内容	学習項目(時間数)			学習到達目標				
	1. オリエンテーション(2) 2. Multi-Cultural Manners (2) 3. Multi-Cultural Manners (2) 4. Multi-Cultural Manners (2) 5. Multi-Cultural Manners (2) 6. Multi-Cultural Manners (2) 7. 試験範囲のまとめ(2)			英文を読むことにより、単語・熟語・文法を理解させ、SVOCの受身、that節を使ったSVC、分詞構文を定着させる。 B1:1-2, B2:1				
	8. 前期中間試験(1) 9. 試験の解説(2)							
	10. A Lawyer, at Last (2) 11. A Lawyer, at Last (2) 12. A Lawyer, at Last (2) 13. A Lawyer, at Last (2) 14. A Lawyer, at Last (2) 15. 試験範囲のまとめ(2)			英文を読むことにより、単語・熟語・文法を理解させ、関係代名詞の非制限用法、助動詞+完了形などを定着させる。 B1:1-2, B2:1				
	16. 前期末試験(1) 17. 試験の解答並びに授業評価アンケート(2)							
	18. Zero Landmines (2) 19. Zero Landmines (2) 20. Zero Landmines (2) 21. Zero Landmines (2) 22. Zero Landmines (2) 23. 試験範囲のまとめ(2)			英文を読むことにより、単語・熟語・文法を理解させ、未来完了形、原形不定詞などを定着させる。 B1:1-2, B2:1				
	24. 後期中間試験(1) 25. 試験の解説(2)							
	26. Dried Out (2) 27. Dried Out (2) 28. Dried Out (2) 29. Dried Out (2) 30. Dried Out (2) 31. 試験範囲のまとめ(2)			英文を読むことにより、単語・熟語・文法を理解させ、前置詞+関係代名詞、強調表現、名詞の反復用法などを定着させる。				
	32. 学年末試験(1)							
	評価方法	定期試験80%、取組態度、課題など20%の比率で総合評価する。						
	関連科目							
	教材	教科書：Sunshine English Course II, 迫村 純男他著, 開隆堂 Sunshine English Course II 教科書整理ノート 基礎と発展, 開隆堂編集部, 開隆堂 HyperListening Elementary, Ichiro Hasegawa, 桐原書店 CDブック英会話・ぜったい・音読・入門編, 国弘正雄, 講談社インターナショナル						
	備考							